



2025 年 6 月 30 日
オリックス株式会社
(コード番号：8591)

Greenko Energy の株式譲渡契約再締結および AM Green (Luxembourg) への新規投資再決定に関するお知らせ

オリックス株式会社（本社：東京都港区、社長：高橋 英丈）は、2025 年 6 月 29 日、当社の持分法適用会社である Greenko Energy Holdings（以下「Greenko」）の当社保有持分 20%のうち 17.5%を、同創業者が設立した次世代エネルギー事業会社 AM Green B.V.（以下「AMG」）の 100%子会社である AM Green Power B.V.に譲渡するとともに、AMG の 100%親会社である AM Green (Luxembourg) S.à.r.l（以下「AMG Lux」）が発行する転換社債を引き受けることを決定し、株式売買契約および転換社債引き受けに関する契約を新たに締結しましたので、お知らせします。

本件は 2025 年 1 月に株式譲渡契約および新規投資を発表^{*1}し、その後停止条件が成就しなかったことにより、2025 年 4 月に契約が終了しました^{*2}が、関係者と協議を進めた結果、契約の再締結に至りました。

インド競争法による許認可は取得済みであり、2025 年 7 月中をめどに株式譲渡および転換社債引き受けを行う予定です。

1. 本取引の目的

Greenko は、インドの大手再生可能エネルギー事業者を傘下に持ち、インド国内で太陽光発電、風力発電、水力発電など、設備容量合計 7.3GW^{*3}の稼働中プロジェクトを運営するほか、大型の揚水発電の開発を進めています。

当社は、2021 年 3 月に Greenko へ出資^{*4}し、事業成長を支援してきました。このたび、キャピタルリサイクリングの一環として、今後の脱炭素社会実現に向けて高い成長が見込まれる次世代エネルギー分野へ投資するため、当社が保有する Greenko の当社保有持分 20%のうち 17.5%を売却し、同時に資金の一部を AMG Lux へ投資することとしました。

AMG は、2023 年に Greenko 創業者である Anil Chalamalasetty 氏と Mahesh Kolli 氏が設立した、脱炭素化およびグリーンソリューションを手掛ける企業で、グリーン水素^{*5}、グリーンアンモニア^{*6}およびグリーン水素生産に不可欠な水電解装置の製造プロジェクトの開発を進めています。AMG は、年間 500 万トンのグリーンアンモニアを生産する計画を立てています。最初のプロジェクトとして、インドのアンドラプラデシュ州カキナダで年間 100 万トンのグリーンアンモニアを生産するプラントの建設を進めており、2026 年中の運転開始を目指しています。また、AMG はグリーンアンモニアを欧州へ供給するため、欧州のエネルギー企業 Uniper SE やアンモニア貿易・販売会社 Yara Clean Ammonia などと基本条件について合意しています。将来的には、グリーン水素製造や、メタノールなどの合成燃料の製造、バイオマス由来原料を用いた SAF（持続可能な航空燃料）の製造まで事業を拡大し、次世代エネルギーのバリューチェーンを構築するプラットフォーム企業となることを目指しています。

当社は、再生可能エネルギー事業を重要な経営戦略の一つとして掲げており、日本国内での太陽光、地熱、風力などの発電事業の拡大とともに、海外展開を積極的に行っています。2023 年にはスペイン本拠の再生可能エネルギー事業会社 Elawan Energy S.L.を完全子会社化^{*7}するなど、世界で約 4.7GW^{*3}の再生可能エネルギー設備容量を保有しています。

脱炭素社会実現のため、化石燃料を中心とする既存のエネルギーシステムからクリーンエネルギーへの移行が企図されるなか、次世代エネルギーは大きな市場成長が見込まれます。オリックスは今回の投資を通じて、エネルギートランジション分野の事業領域の拡大を目指すとともに、企業活動を通じた持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

※1 [Greenko Energy](#) の株式譲渡契約締結および関連会社への新規投資に関するお知らせ

※2 [（開示事項の中止）Greenko Energy](#) の株式譲渡および [AM Green](#) への新規投資の契約終了に関するお知らせ

※3 2025 年 3 月末時点。

※4 [2021 年 3 月 8 日付リリース：インドの大手再生可能エネルギー事業者 Greenko Energy](#) の株式取得を完了

※5 再生可能エネルギーで水を電気分解して作る水素のこと。

※6 再生可能エネルギーを用いて生成されたグリーン水素を原料とするアンモニアのこと。

※7 [2022 年 12 月 14 日付リリース：スペイン本拠のグローバル再エネ事業会社 Elawan Energy](#) を完全子会社化

2. 株式譲渡する持分法適用会社の概要

(1)	名 称	Greenko Energy Holdings
(2)	所 在 地	モーリシャス諸島
(3)	代 表 者 の 役 職 ・ 氏 名	Anil Kumar Chalamalasetty（創業者兼 CEO）
(4)	事 業 内 容	再生可能エネルギー事業
(5)	設 立	2004 年

3. 株式譲渡の相手先の概要

(1)	名 称	AM Green Power B.V.
(2)	所 在 地	オランダ
(3)	代 表 者 の 役 職 ・ 氏 名	Anil Kumar Chalamalasetty（創業者兼 CEO）
(4)	事 業 内 容	再生可能エネルギー事業
(5)	設 立	2023 年

4. 持分法適用会社に対する所有株式比率および株式譲渡価額

(1)	所 有 株 式 比 率	発行済株式 20%（うち、今般、17.5%分を売却し、譲渡後持分 2.5%）
(2)	譲 渡 価 額	1,282 百万米国ドル

5. 転換社債引受の相手先の概要

(1)	名 称	AM Green (Luxembourg) S.à.r.l
(2)	所 在 地	ルクセンブルク
(3)	代 表 者 の 役 職 ・ 氏 名	Anil Kumar Chalamalasetty（創業者兼 CEO）
(4)	事 業 内 容	次世代エネルギー製造事業
(5)	設 立	2023 年

6. 転換社債引受額

(1)	社 債 総 額	約 731 百万米国ドル
-----	---------	--------------

7. 日程

(1)	株 式 譲 渡 お よ び 転 換 社 債 引 受 契 約 日	2025 年 6 月 29 日
(2)	株 式 譲 渡 お よ び 転 換 社 債 引 受 実 行 日	2025 年 7 月中（予定）

8. 今後の見通し

本取引は、為替の影響等により売却益は金額が変動するため、現時点での業績への影響額は未確定です。

仮に2025年6月27日時点の為替レート（1USD＝144.58円）で計算した場合の売却益は、2026年3月期の連結決算第2四半期において約934億円（継続保有する2.5%部分の評価益を含む）と試算されます。

本件売却益及び評価益の業績予想に与える影響につき、本件に限らず総合的に勘案した結果、現時点では、業績予想を変更しないことといたしました。

今後の業績の進捗状況や外部環境の変動等を注視しつつ、必要と判断される場合には、速やかに業績予想の見直しを公表させていただきます。

以 上

＜株主・投資家からのお問い合わせ先＞

オリックス株式会社 IR・サステナビリティ推進部 TEL：03-3435-3121

＜報道関係者からのお問い合わせ先＞

オリックス株式会社 グループ広報・渉外部 TEL：03-3435-3167